

明けまして おめでとうございます

皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

さて今年「戌年」。

「戌」として思い出されるのは、妊婦の方が安産を祈念して「戌の日」に腹帯を締める習慣である。

これは犬のお産が軽いことに肖^{あやひ}るとともに、五行(木火土金水)の火気と土気を兼備する戌は、土気としての人間誕生エネルギーの流れを円滑に運ぶ、つまり安産を暗示していると言われていることによるようだ。

愛
(アイ)

ところで全国の公募で決定した2005年の世相漢字は「愛」であった。

これまでの10年間、暗い印象の漢字ばかりだったのが、初めて心あたたまる字が選ばれた。

相次ぐ幼児殺害事件や耐震強度偽造事件など「愛」が足りない事件が多発した年に、紀宮様のご成婚を始め、世界規模で展開された大型ハリケーンや地震等の被害者救済劇、「愛・地球博」の成功、各界での「アイちゃん」の活躍など、身近な「愛」から世界規模の「愛」まで、「愛」を育む大切さを多くの人を感じた結果だったのだろう。

「愛」から「戌年」へ。

今年は何か、新しい時代の誕生の兆しを感じる気がします。

清水和男



当社のキャラクター「マッキー親子」

「ほほえみ読本」より

愛の心

愛を愛す

愛を愛す

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://mac.i.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://mac.i.fudousan-joho.co.jp>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

「最近の『ひとり言』は、『ひとり言』ではないわね」と女房が言った。

「??？」

「そうか、『ひとり言』なんだから、自分の思いを好きに書けばいいんだ。世間話や愚痴なども含めて……」

自分では中々気付かなかったが、やはり13年以上も続けていると、知らず知らずの内にマンネリとなり、「ひとり言」という原点から離れてしまったのかな。

いやいや本当に気が付かないものですね。

(大いに考えさせられました)



さて、2月3日は節分。

節を分けると書くとおり、暦の上ではこの日を境に年が新たまる。

毎年のことながら、今年はこんな年になるであろうという予想や予言が出てくる訳だが、この日から急にそうなるのではないのだ。

前年の酉年から徐々に戌年に近づき、この日からは次の亥年に少しずつ近づいてゆくというように、時は流れてゆく。

だから、その年の運氣と言うものも急に変わるのではなく、少しずつ変わってゆくのである。

こう言われればごく当たり前のことですが、一瞬「？」と考えたりしませんか？

清水和男



「あいだみつき」特撰より
福
は
か
く
は
か
く
は
か
く

好評連載中！
「マックの社長日記」
<http://mac.juken.co/?cid=1>
「ひとり言」のバック No.
<http://mac.j.fudousan-joho.co.jp>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

やってくれましたね、荒川静香選手。

世界の壁の厚さを、まざまざと見せつけられた今回のトリノ五輪だったが、女子カーリングではルールが分からないまま(私だけかな?)日本が一つとなった。

そして圧巻は、何と言っても荒川選手の金メダル。

私は昨年末の国内の大会から、「荒川選手は、いい顔をしているな」と思っていたら…

それはやはり、自信に裏づけされた「いい顔」だったのですね。

金メダルが確定した後、日刊紙やスポーツ新聞も全てトップ扱いだったが、ネット上の Blog の書込みも殆んどがこの快挙を称えるものとなっていた。



ところで、今や Blog(ブログ)が大流行。

Blog とは、日記型ホームページとでも言うか、誰もが簡単に自分のページが作れて、自由に書込みができるものだ。

生協の白石さんや、あの堀江社長のページ(こちらは2006.01.22以降止まっていますが…)には、毎日ものすごい数のアクセスがあるという。

当社にも、私が書いている「社長日記」のほかに、事務員さんが書いている「社員のつぶやき ふたり言」がある。

この「ふたり言」は、私の「ひとり言」より遥かに面白いものです。

是非覗いてやってください。

<http://www.doblog.com/weblog/myblog/26464>

清水和男



太陽が
輝くか
希望も
また輝く

モニター

好評連載中!

「マックの社長日記」

<http://maci.jugen.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://maci.fudousan-icho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

自転車が消え、公園も…

今まで千里山駅前の歩道は、通学や通勤の自転車が溢れ、とても歩きにくい状況だった。

そこで児童公園を駐輪場として整備し、歩道を駐輪禁止にしたため、とても歩きやすくなり、歩道脇の土手では土筆を摘む人も見かけるようになった。

しかし、我が息子は「ハトポッコ公園が消えた」と嘆き、子供連れて遊びに来た母親は「あっ、公園がなくなった」と呆然とする姿も見られる。

地元の親や子供たちに慣れ親しまれた公園を、駐輪場に変えるしか方法はなかったのだろうか？

う～ん！



ところで、皆さんは記憶が飛んだという経験はお持ちですか？
私は先日、それを体験(?)しました。
親類の家にみんなが集まり、食事をした後のこと。
かなり飲んでいたせいかもしれないが、一時の記憶が飛んでしまったらしい。
どれくらいの時間かは分からない。
なにしろ、私には記憶が飛んだこと事態が、まったく分かっていないのだから…
「ボケが始まったのでは？気を付けてよ」とは女房の言葉。
気を付けなければ…とは思うものの、本当に記憶が飛んだのだろうか？
う～ん、未だに分からない。

清水和男



まほほえみ読本

咲かせた

一輪の花を

歩いた後に

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://mac.i.jugen.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバックNo.

<http://mac.i.fudousan-ioho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

最近は電車を利用することが多々ある。

その車内で聞こえてくる他人の会話は、時として面白かったり、興味深いものがあったりする。

これは乗り合わせた男子中学生の会話である。

A「俺よ、以上と未満が良く分からないんだよ。『15歳以上20歳未満は良い』と言う時は20歳の方は駄目なんだよな？」

B「俺も時々間違えそうになるよ。この場合は15歳から19歳までは良くて、20歳は含まれないんだよ」

そう言えば、私もこの年頃は、よくこんがらがったものだ。

「以上」は「以^もって上」だから含まれ、「未満」は「未^{いま}だ満ちてない」だから含まれないということが理解できるまでは……



実に久しぶりに終電車に乗り合わせた。

車内の様子は、かなり以前に乗りあわせた時とは、少し違うように感じられた。

かつては、酔っ払った中高年男性が多かったように思うが、先日の終電車は比較的若者が多く、女性も1/3くらいもいて、おまけに酔っ払いと思われる人は極端に少ない。

その時の私は、そこそこお酒が入っていたので、なんとなく恥ずかしい思いがしたものです。

最近の終電車は、毎日こんな状態なのではないでしょうか？

清水和男



マッホえみ読本

花の見頃
つばみも見頃
咲いたときも見頃
散ってゆくときも見頃
花を見る人の心が見頃

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://mac.i.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://mac.i.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

今年は春から特に雨が多いように感じられる。

桜の咲く頃の雨は「春雨前線が居座って」と思っていたが、そのまま続くと「菜種梅雨かな?」と思い、今頃まで降り続いてくると「^{ちはや}最早、梅雨入りをしているのでは?」と勘ぐりたくなる。

どうも季節がずれてきているように思われる。

う〜ん。



ところで、Q.「招き猫」が挙げている手はどれ?

①右手 ②左手 ③両手

ゴールデンウィークに行った石川県で立ち寄った金箔工芸館には、金箔を貼った「招き猫」が売られていた。

右手を挙げた猫、左手を挙げた猫、まれに両手を挙げた猫も。

私「挙げている手によって意味があるの?」

店員「右手を挙げたものは金運招福で家庭用、左手を挙げたものは千客万来でお店(商売人)用」という。

私「それなら両方の手を挙げたのがいい」

店員「それは欲張りと言います」

そこで私は左手を挙げた猫を買ったのであるが、ここの金箔を貼っている「招き猫」は「^{まねきんねこ}招財金猫」と書かれていたのには「さすが」と感心をさせられた。

この「^{まねきんねこ}招財金猫」が、千客万来で財を招いてくれることを期待しています。頼んませ!「^{まねきんねこ}招財金猫」さん。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

味方する

天と大地が

生きる人には

前向きに

好評連載中!

「マックの社長日記」

<http://mac.i.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://mac.i.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

電車のプリペイドカード(スルット関西やラガー
ルカードなど)って、本当に便利ですよ。

行き先までの料金をいちいち確かめて、切符を
買う必要がなし、地下鉄や他の私鉄に乗り入れても全
く心配はないし、あとJRも利用できるようになれば、
もっと便利になるのに…。

ところでこのカードの右下に、少し切り込みのあ
るのをご存じの方も多いでしょ。

これは目の不自由な方が、挿入する方向を間違えないように考
えられたものであるが、現在では全く不要になってしまった感
がある。

最近の自動改札機は、方向を間違えようが裏返しに入れようが、
きちっと読み取ってくれる。

二枚を読み取る機械に、それぞれ方向を違えて入れてもOK。
これって、「すごい」と思いませんか？



さてこの処、小さな子供さんが被害に遭う悲惨な事件が増えている。
そこで遅まきながら、当社が加盟している「宅建協会吹田市支部」
でも、お世話になっている地域社会に貢献しようと、「地域の子どもは、
地域で守る、こども110番」運動に協力することを取り決めました。

今月中には、当支部会員の店頭には「こども110番の店」のステ
ッカーが掲示されますが、こんなステッカーの要らない、安心・安全
な街に早くなって欲しいものですね。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

人と和が
こころの静かさを
よむ社会

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://mac.i.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://mac.i.fudousan-joho.co.jp>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06 (6389) 5111

E-mail info@macjuken.com

先日、あるお客様に郵送をした封書が「受取人不明」で戻ってきた。

パソコンで作成した宛名ラベルで、毎月お送りして戻ってきていないのに何故？

転居をするとも伺っていないし、「転居先不明」や「転送期限切れ」でもない。

電話で確認をすると、転居はされていないという。

封筒をよくよく眺めていると、住所の番地を少し間違えているのに気がついた。

今までは「宅配メール便」を使用していたから届いていたのだ。

番地を少し間違えても届けてくれていた「宅配メール便」を褒めるべきか、番地間違いを教えてくれた「郵便」に感謝すべきか？
う～ん！



8月ともなると、帰省や家族旅行をされる方が多くなる。

しかし、旅行が出来ない人もいるのも事実。

そんな時、「Google Earth(グーグルアース)」という無料ソフトで、世界旅行をするのは如何でしょうか？

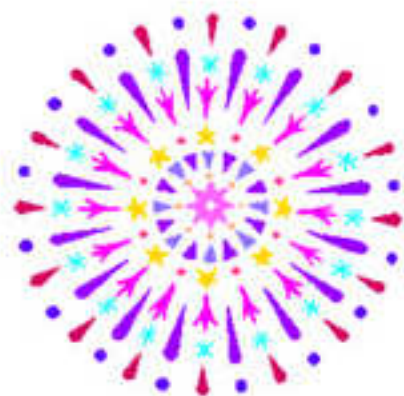
これは人工衛星で撮影した全地球の映像が見られるソフトで、拡大すると歩いている人間までもが確認出来る。

国内や海外旅行気分にも浸るのもよし、テポドンの発射台を探すのもよし、やり始めると「はまって」しまいます。

都市などを検索するのに英語なのがチョット大変ですが…

気分転換のお遊びにどうぞ！

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

有りだご

一歩進めハムヤ

一歩進めハムヤ

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://macj.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

不動産に携わっていると、色々なことに遭遇する。

昨今、法務局では保存する土地や建物の登記事項を順次コンピュータ化している。

そして吹田市の分については、約2年前にコンピュータ化されたのであるが、今回はコンピュータ化されていない土地に出くわした。

この土地は、約40年前に相続登記されていて6名の方の共有名義となっている。

ところが持分は各々2/15ずつ。つまり、 $2/15 \times 6$ 名=12/15となり、3/15の所有が不明のためコンピュータ化できないとのこと。

当時登記申請をした人はもちろん、受け付けた法務局も気付かなかったのだろうか。

こんな事ってあるのですね。



さて、この夏に初体験をしたことがあります。

ご縁があって知り合った琴の先生から、ライブにご招待をいただいたのです。

日本の伝統文化である琴の合奏や尺八との競演を、初めて生で聴かせていただきました。

そしてその後、琴演奏の初体験。

全く琴を弾いたことのない5名が、夫々に手ほどきを受け、最後に全員で合奏も……

「皆さん、筋が良いですね」との先生の言葉も「お世辞」と分かっているながらも、実に気持ちが良い。

こんな機会を与えてくれた先生に感謝！です。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

行く道じゃ

年寄り笑うな

来た道じゃ

子供を叱るな

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://macj.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバックNo.

<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

「おはよう、ございま〜す」「おはよう、気い付けてネ」
「信号が変わるぞ、早く渡れ！」

当社近くの信号がある交差点で毎朝繰り返されている光景である。

この交差点は、千里山駅に通じるところで、通勤のための人や自転車・車に混じって通学の児童が集中する。

黄色いジャンパーを着て、黄色い帽子をかぶった三名のご高齢のボランティアの方が、子供たちの安全を見守ってくれているのだ。

2ヶ月前にも書いたとおり当社が加盟する宅建協会吹田市支部でも、「我々が商売をさせていただいている地域の安全作りに協力をしよう」と「こども110番」活動への参加を行い、さらにもう一步進んだ取り組みを検討しているところである。



さて、去年の今頃のこと。

当社前の千里第二小学校では運動会が行われていた。

ちょっと仕事の手が空いたので覗いてみようと思いかけたところ、小学校の入り口で止められ、すんなりと校庭に入らせてもらえない。

小さな子供を巻き込んだ悲惨な事件が後を絶たないこの頃だから致し方ないこととはいえ、何かとても寂しい思いをしたことが思い出された。

う〜ん。

清水和男



「ほほえみ読本」より

よひ寝を養おう

よひ木を育まよう

よひ人生が開ける

よひ氣に

よひ実がみえる

よひ木に

好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://macj.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

当社近くに「吹田市立千里山・佐井寺図書館」がある。新しい建物で、館内もゆったりしているためか、多くの方が利用されているようで、遠方から来られる方も多いとか。

さてこの図書館には「ちさと図書館」という愛称がついている。

この「ちさと」を調べてみると、丘陵のあちこちに小規模な集落が点在していた「たくさんの里」という意味らしい。

吹田市に合併する前の千里村は「ちさと村」と呼ばれ、千里山は元々「ちさとやま」と呼ばれていたという。

「ちさと図書館」。なんとも言えない、良い響きですね。



さて、千里山駅前団地の老朽化による建替えに伴う駅周辺の道路計画は、「踏切を歩行者専用とし、車は跨線橋を新設して振替え、歩行者の安全、交通の円滑化を図る」というE案に決定したとのこと。(平成18年10月23日MachiCom通信)

今後は、このE案の道路計画を基本にして、駅前空間の配置を考えてゆくようだ。

千里山駅前が、地域住民や訪れる人に優しく、そして活性化した、「千里山らしいまち」となることを楽しみにしています。

清水和男

「協働、協育、協創」

美と感動の

まちづくり

阪口善雄 吹田市長



好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://macj.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバックNo.

<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail info@macjuken.com

先日事務所に、宅配便で荷物が届いた。

住所は当社のもので、私の個人宛の荷物である。

しかし、差出人を見てびっくり！そこには「ご本人様」と書かれているではないか。

つまり私が発送した荷物ということであるが、全く身に覚えがない。

送り状の伝票番号をインターネットで調べてみると、前日の夕方に横浜の営業所で受付られたものであることが分かった。

横浜から送っていただけるお客様も思いつかない。

中を開けると、手紙もなく熨斗紙も付いていない。

品物が食べ物だけに3~4日はそのままにしておいたが、社員の「誰か知人が送ってくれたものだろうから、食べても大丈夫でしょうよ」の言葉に納得をして皆でいただいた。とても美味しかったです。

横浜中華街最古の広東料理の老舗「聘珍樓」の月餅をお送りいただいた方、ご連絡をお待ちしています。



さて、大晦日に食べる年越し蕎麦は、「蕎麦が切れやすいことから、一年間の苦労を切り捨て翌年に持ち越さないように願った」や「金細工職人が作業場に散らばった金粉を蕎麦粉の団子で集めたことにちなみ、金運を願った」という説があるとのこと。

しかし、「細く長く達者に暮らせることを願って」というものが一般的のようです。

皆様はどんな願い事をして年越し蕎麦を食べますか？

私は今年一年の感謝をこめて、いただきたいと思っています。

本年もありがとうございました。良いお年をお迎えください。

清水和男

清水英雄著「ありがとう」より

「ありがとうごさいま
す」が
心から
本気で言えるように
なると
頭が一段と低くなっ
てくるんだな



好評連載中！

「マックの社長日記」

<http://macj.jugem.cc/?cid=1>

「ひとり言」のバック No.

<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

住まいの**マック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06 (6389) 5111

E-mail info@macjuken.com